



やりたい仕事を探
すな！！隠れた才
能を探せ！！

～天職・適職に出会う人生
のキーワード～

才能発見カウンセラー

「成功するには好きな仕事をするか、今やっている仕事を好きになるかどちらかである」

と話されたのは、HONDAの創始者 本田宗一郎氏です。世の中で成功者と呼ばれる人は天性の性格や才能を活かす生き方をして、自分らしくない目標に生きることはありません。

このことは、これから就職活動を開始する人、やりたい事を見つけて転職したいとお考えの人は是非覚えておいていただきたいことです。

しかし、現実に行いたい事をして、自分の才能を発揮しているという人は、はたして何人いるでしょうか。自分の持ち味や才能を日常生活で表現しながら、充実した毎日を送っている人は、ごく少数の人々であるように思います。4年生大学を卒業して最初に就職した企業を4割近くの人が3年以内に退職するというデータがあるくらいです。私が過去に採用面接を行った人は1500人を数えますが、自身のやりたいことを明確に面接で答えられた人はほとんどいませんでした。16年（大学卒業まで）の学校教育の中で本当の意味でのキャリア形成教育や自分の夢や目標の持ち方の授業や教育のカリキュラムはありません。そのカリキュラムの中で自分探しに迷ってしまった人も多数いるのです。

幸いにも、自分のやりたいことを見出している少数の人々に、「どうしたら自分のやりたいことや才能を見つけて、充実した毎日が送れるようになるのか？」と質問してみたとしても、「さあ、いつの間にかそうになってただけで、そんな方法知りません」と応えるのではないのでしょうか。

「いかに充実した人生を送るのか」。さらに「どうやればやりたいことが見つかるのか」を知りたいのですが、その答えを明確に示している書籍や教えはほとんどありません。

「自分らしく生きたい」「自己実現をはたしたい」という願望をお持ちの人々が多いが、自分らしさって何がわかっていなければ、自分らしい生き方が出来ないのです。

「自分の才能」「自分らしさ」がわからないことが問題なのです。

やりたい事とは、自分を表現出来る事であるはずです。

「自己実現というが、自己が認識されていなければ実現のしようがないではないか」 と言ったのはサクセスマガジン編集長スコットデガーマーモです。「自分らしい生き方をしたい」と皆が望むのですが、「自分らしい生き方とは？」と聞かれて答えにつまる人が多いのです。

貴方は「自分らしさって何ですか」という質問に答えられますか。

自己認識を抜きに成功理論を実践しても、偽者の目標を立て（自分らしさを無視した目標）、無理やり自分を奮い立たせて、努力しないといけません。もちろん、そんな努力は長続きしないものです。継続なくしては、成功ありません。何度も自分を奮い立たせて頑張るが、失敗（長続きしない）を繰り返すという悪循環に陥るのです。

「お金や名声が欲しいか」と聴かれればほとんどの人が「欲しい」と応えるでしょう。しかし、一般論を言えば、お金を本当の目標にして、自分を無理なく奮い立たせ続けられる人は少ないものです。「家庭を守るためにお金を稼がないといけないので、年収はいくら欲しい」などは、「義務の目標」となって重荷になる人も多いでしょう。目標が義務になった時、仮に実現は出来ても、幸せになれるかどうかは別問題です。

自分らしさ（才能・天命）を発見し、発揮できるように立てた目標が本物の目標です。やりたい事で自分らしさを表現することによって、お金や名声も手に入るというのが自然で本物の目標です。

無理やり自分を奮い立たせずとも、自然体で努力が継続し、いや、努力しているとも感じないでしょう。

私は、派遣会社の管理職として、キャリアカウンセラーとして約1500人の採用面接や、個人面談を行ってきました。その中で出会ったのは、**やりたい仕事に出会えずに苦しんでいる人々でした**

。やりたいことが見つからずに、自分の才能が見つからずに、職場の人間関係に苦しんでいる人々をたくさん見てきました。そのような人々だらけといっても過言ではありません。

しかし、一方で、誰にでも才能・持ち味があるということを実感しました。人間の能力には大きな差はありません。ただ、仕事に向き不向きがあるのです。

現在、かつてのような会社・仕事を抛りどころにした人生設計は、根源から見直す時代に移り変わっています。長引く不況、雇用情勢の悪化などのニュースが連日報道されています。そのような時代背景の中、様々な価値観が生まれてきています。

自分らしく、見栄も外聞も気にすることなく、自分を表現し、地位や肩書きよりも「何をやっているか」が大切と考える価値観です。量から質、物から心、組織から個、競争社会から共存社会への価値観のシフトが時代の変化とともに起っています。

まず、「自分らしさって何か」という答えに近づく第一歩は、「人生のキーワードに出会うこと」が大切だという結論に至りました。

このことは後に述べますが、

この人生のキーワードに出会うことによって、自分の眠っている才能を発見しやすくなり、自分を表現出来るようなやりたい事に出会う近道なのです。

仕事とは、自分の才能を表現する場所なのです。

仕事探しとは、表現する場所探しなのです。

そして、自分の才能は、人生のキーワードの中に隠れています。

よって、やりたい仕事探しや就職・転職活動をする前に、人生のキーワードから、自分の隠れた才能を発見することが先決なのです。

この本を手にとられた貴方がやりたい事や自分の才能・持ち味を発見され、それを表現し、充実した毎日・人生を送れるようにつなげていていただきたいと望んでおります。

「天は二物を与えず」ということは誰にでも1つは才能があるということです。本当の自分は、その答えを知っています。答えはすでに自分の中で発見されることを待っているのです。そして、見つけることが出来るのは、他でもない、貴方だけなのです。

才能発見カウンセラー 寺田 剛

目次

目次

- ・はじめに・・・人生の迷子にならないために
- ・ やりたいと思える仕事が求人票にでていない・・・
- ・ 自分らしさややりたいことがわからない
- ・ 才能が無ければ努力も無駄になる
- ・ 才能の眠る場所
- ・ 自分はどのタイプ
- ・ ワークシート 1-A-1
- ・ ワークシート 1-A-2
- ・ さあ、ベールを脱いだ本物の自分に出会おう
- ・ 人生で何を手に入れたい)
- ・ 誰の人生にもキーワードがあります
- ・ 自分の才能の輪郭が見え始めました
- ・ ワークシート 2-B-1
- ・ ワークシート 2-B-2
- ・ 自分の才能に出会おう
- ・ 自分が才能を発揮したことを思い出そう
- ・ 運命変えるもの、宿命は受け入れるもの

- ・ 著者紹介

- ・ 才能診断

やりたいと思える事が求人票に出ていない

最近のテレビの報道特集で、4年制大学を卒業して、最初に就職した企業を3年目までに辞める人が4割近くいるということを伝えていました。その大きな理由として「就職」ではなく、「就社」しているからであるということです。

自分がやりたいことではなく、人気企業だからとか、ネームバリューで就職先を決めているからであるということです。例えば、公務員はいつの時代も安定した人気がありますが、公務員という立場に魅力を感じて就職したのであって、公務員の行う仕事内容自体に魅力を感じて就職したわけではないということです。世間で仕事選びをして後悔した事例が紹介されていました。

評論家は、そのような仕事選びの仕方を批判しますが、実際問題、大学卒業時に、やりたいことがわかって、その職業に就いた人がどれだけいるのでしょうか。

私がキャリアカウンセラーの経験から、そのような人はごく少数派であると思います。

ほとんどの人が、やりたいことがわからないから、ネームバリューで会社を選んだりしていると感じます。最近では、やりたいと思えるようなことが求人票に出ていないという理由でニートをしている人もいます。自分が納得できる仕事が見つかるまで妥協して働きたくないという理屈のようです。このような若者が増えて社会問題になっていますが、問題はこれだけではありません。現在働いている多くの若者も、今出ている求人票の中から1つ選んで（好むと好まないに関わらず）職についているというのが現状なのですから、ニート予備軍と呼べるわけです。

人は2番目に好きなことを仕事にすると長続きするという言葉があります。本当は野球選手になりたかったなど、誰にでもあるものです。生まれ変わったら、あるいは人生やり直すとしたら何をするかという質問をお酒の席の余興でやったことがある人も多いでしょう。今の時代2番目に好きなことを出来ている人はまだ幸せかもしれません。

江戸時代には職業選択の自由はなかったのですから。商人の子は商売をつぐことに何の疑問も持たなかったでしょう。それでも立派に人生を全うしていたわけです。

「やりがい」や「生きがい」「人生の目的」をはっきりさせないと充実した人生を送れないという風潮になってきたのはここ20年~30年くらいのことではないでしょうか。

やりたいことがわからない、人生の目的がわからないという「人生の迷子状態」になっている人はこの間に増え続けてきたのです。そして、失業者、や職業のミスマッチ更には職業難などの問題となり、年金問題などの社会問題に関連してきています。

やりたいことがわからない、でも何かをやりたい、自分を思いっきり表現したいという欲求は誰にでもあります。その欲求が強い人ほど、「ここは自分の居場所ではない」「他にあるはず」と思って早期退職する傾向にあります。けっして単に「忍耐が足りない」という一言で終わらず問題ではないような気がするのです。それでは、根本的な解決には繋がらないからです。確かに、状況によって、忍耐が必要な時期もありますし、本人が自分を表現する仕事をするにあたって、体得しないといけない資質であったりもします。

ただ、全部をひとくくりにして、「最近の若い人間は忍耐力が無い」という批判では、何の問題解決にもつながらないと思うのです。

学校教育や世間の風潮で「他人の期待に応える=優秀」という教育がなされて来たように思えます。

「親の期待に応える」「教師の期待に応えてよい大学に入る」や社会人になっては、会社の期待に応える人がエリートになるなど、スポーツの世界でもファンの期待に応えるなど、他人の期待に応えることが立派な事であるとする言葉を日常茶飯事に耳にします。

その事自体を否定するつもりはありませんが、その反面、自分は何者であるか見失う危険も同時に存在するのです。

エリートの人ほど、他人の期待に応えるのに必死で、自分らしさに気付いてない人が多い傾向にあるように思えます。その結果、自分がわからない→やりたいことがわからないとつながって「人生のある時期に人生の迷子になったりするのです。

4年制大学を卒業した、いわゆる、学歴のあるエリートの人達が、3年以内に退職するのは、「他人の期待に応える自分」から、「自分の期待に応える自分」へとレールを敷き変えたと言えるのかもしれませんが。

自分らしさややりたい事がわからない・・・

過去に職業柄、多くの人との面談を行ってきましたが、その中で出会ったのが、やりたい仕事に出会えずに苦しんでいる人々でした。そのような人達は、今の仕事において「ここは自分の居場所じゃない」と思いながら仕事を続けています。決して好きで仕事に身が入らないわけではないのです。本当に自分を表現できる仕事に出会えずに困っている人達なのです。やりたいことが見つからずに、あるいは自分に何が出来るのかがわからずに苦しんでいるのです。

そのような人達も、やりたいことや自分を表現できる場所を見つければ、水を得た魚のように積極的に仕事に取り組むものです。

やりたいことや自分を表現出来る仕事を探したいが、どのようにすればよいのかわからない人は、まず、以下のことを理解していただきたいと思います。

- 1、 やりたいことを見つけるのに年齢は関係ない
- 2、 やりたいことは変化していったらよい
- 3、 目標とは探すものではなく、出会うもの
- 4、 こんなことをしたい=こんな人になりたいである事が多い。

まず、1番目の件ですが、やりたいことを探すのには年齢は関係ありません。いくつになっても探し続けるのが人間であるようです。

「自分はもう年だから」というのが口癖になっている人もいますが、口ではそう言っても本心では違うと思います。何故なら、自分を表現したいというのは、誰にでもある欲求だからです。無意識の世界、魂の叫びと言うとオーバーですが、人間の基本的欲求の世界だと思います。しかし、年齢を理由にあきらめておられる人も世の中には大勢おられます。そのような人々には、よくお考えいただきたいと思います。

「こらからの貴方の人生にとって、今日が1番若い日である」という事を。年齢は関係ありません。人それぞれあと何年生きられるかは誰にも分かりません。たとえ若い人であろうと、年配の人であろうと、「今日がこれからの人生で1番若い日である」ことは全員共通なのです。ソニーの創業者盛田昭夫さんは、60歳を越えてからスキーやスキューバダイビングを始められたという話です。そう、今日が1番若い日なのです。

2番目の件ですが、やりたい事は変化していくものです。ただ、一本軸になるようなものはあります。この講座の中心となる考え方、貴方の人生のキーワード（天命・使命）は、貴方の人生における木の幹の部分です。枝葉の部分ではやりたい事は変化していくものと捉えて頂いたらよいと思います。

例えば、芸能人の中には、モデルでデビューしたが、その後、俳優をやったり、パーソナリティーをしたり、歌手でデビューしたりする人もいます。やりたいことがその都度変わってきていますが、人を魅了するエンターティナーであることには変わりないのです。

その人の人生のキーワードを「人を楽しませる」ということで考えるなら、1本の幹の部分には変わりがないのです。やりたいことを今ある職業から探すのも1つの方法ですが、私は、人生のキーワードから探すという発想を使います。その方が自己実現に繋がる就職活動になるからです。

3番目の件ですが、一時期ニートと呼ばれる人々が社会問題になっていました。やりたいことにこだわっていて、それが見つかるまでは妥協して職に就かないという理論のようです。

やりたいことが求人票に出ていないから、面接を受けに行くのをためらってしまう人も多いようです。自分を表現したいという欲求が強い人達なのでしょう。しかし、実際問題何もしないとますます何がやりたいかがわからなくなるのです。逆説的に聞こえるかもしれませんが、とりあえず何かをやっていってだんだんやりたくないことが判り、的が絞れてきてやりたい事の輪郭が見えてくる場合のほうが多いのです。ちょうど、彫刻家がいらぬ部分をそぎ落として作品を完成させていくように、やりたいことも、何かをしているうちに徐々に輪郭が見え始めると思ってください。

現在、失業中の人は、まず、どのような仕事でも構いませんので、その仕事をまずやってみることをお勧めします。すぐにやりたいことの輪郭が見えるとは限りませんが、何もしないとますますやりたいことがみつからないという悪循環に陥ることがあります。「やりたいこと探し、やりたかった」ではお話にもならないのです。本物の目標とは、探しても見つかるものではありません。出会うものなのです。運命の人に出会うように。

最後に4番目です。誰にでも憧れの人はいらぬでしょう。又、小さい頃にいたと思います。

有名人である必要はありません。身近な人でも構いません。あるいは、架空の人物でも構わないのです。アニメのヒーロー、ヒロイン、キャラクターの中で見つけるのもよいでしょう。「キャプテン翼」というアニメは皆さんご存知だと思います。主人公 大空翼のパートナーに岬太郎がいます。ある男性は、岬太郎に惹かれるそうです。岬のやさしい正確や主人公をアシストする役目などが魅力的に感じるということがわかりました。彼は、リーダーになるより、最高のNO2のタイプが自分には合っていると思うようになったそうです。

貴方の憧れの人のもどのような点に魅力を感じますか？その人はどんな能力や特性、資質を持っていますか。その人のどのような部分に憧れを感じるか考えてみてください。

なかなか言葉で表現するのは、難しいかもしれませんが、このような生き方をしてみたいという

見方で考えたりしてみるのもよいやり方です。憧れの人を持っている部分が自分のやりたいことや自分の人生のキーワードである場合も多いので、この本の中で取り組むワークの際にも参考にしてみてください。

才能が無ければ努力も無駄になる

テレビの司会などで大活躍中のタレント島田紳助さんが、M-1グランプリ（漫才日本一決定戦）を創設した理由を話しておられました。1つは、漫才に対する恩返し。2つ目の理由が、才能の無い人間を諦めさせる為と話しておられました。M-1というのは、出場資格がコンビ結成10年以内という決まりがあります。

10年挑戦して、準決勝に残れなかったら、才能がないとあきらめて別の仕事を探したほうが本人の為という理由だそうです。夢に向かって頑張っている若手芸人にとっては、酷な話に聞こえるかもしれませんが、私は、「なるほど」と思ったものです。

「才能が無ければ、努力も無駄になる」
と言ったのは、喜劇王チャップリンです。

紳助さんもこの事を言いたかったのだと思います。誰にでも一流になれる場所があるのだから、「早く違う道に進め」という紳助さんなりのエールだと思います。

なにも芸能界に限った話ではなく、実際の職場にも同じようなケースはあります。「何故この人はこの仕事を選んだろうか」と思う人がよくいます。人間の能力には大差はないでしょうが、仕事には向き不向きは確実に存在します。コツコツと時間を掛けて成果を出すのが向いている人が判断のスピードが求められる仕事をして、上司から無能扱いされている人は本当に多いものです。本当にその人が無能かと言うとそれは違います。

努力の方向性を間違えているのです。

努力の方向性、つまり、自分の持ち味や才能を認識し、

仕事＝自分を表現できる場所

の図式を目指さなければ、自分自身が不平不満の毎日を送ることになるのです。

仕事には、資格がないと出来ない仕事もあれば、資格は必要ないが才能が必要な仕事もあります。前者は、医者や弁護士などがあげられます。後者には、芸能人やプロスポーツ選手などが考えられます。

芸能界で成功するには、資格は必要ありません。才能が必要なのです。好きな事でも才能がないとその世界での努力が無駄になるケースがあるのです。「努力がすべて成功につながるとは限らないが、成功者は皆、努力家である」と言われるのはその為です。

努力の方向性を間違えないことが絶対条件なのです。

努力するべき目標に出会うことが大切なのです。

特別な才能とまでは言わないまでも、世の中の仕事には適正が求められます。この本を手を取った人は努力家であるはずです。そうでない人は、この本を手にしません。よって、皆さんが間違った努力をしない為にもこれからのワークに頑張ってくださいと思います。

では、才能・やりたいことの見つけ方はどうすればよいのでしょうか

人生のキーワード（天命・使命・生まれてきた意義）の上に貴方の才能が眠っていて、その才能を発見し、やりたい事と結びつけて行く方法を基本的考えとしています。

キーワードを見つけるのが第一歩です。やりたいことや天職・適職を探すのにも順序が大切です。多くの方が人生のキーワードを知らないまま過ごしています。服の第一ボタンを掛け間違えると、すべてのボタンを掛け間違えてしまいます。人生のキーワードを見つけるという作業が第1ボタンを正しくかけるということになります。これを間違ったままで職業を選択するとミスマッチが起こる危険性が大きくなるのは当然です。その結果、自分を表現出来ない、やりたいことに迷うということになります。

キーワードに出会うとやりたい仕事や本当の目標・自分が望むものが見つけやすくなります。その為には、1つずつステップを踏んでいく必要があるのです。

自分はどのタイプ

まずは、最初のワークに取り掛かりましょう。(1-A)

このワークは、自分の特性や持ち味を認識するワークです。

A~Hまでの8つのタイプがあります。自分がどのタイプに近いか考えてみてください。その際、次の注意点に気をつけて下さい。

- ・近いタイプが3つ程度あっても結構です。

人間は多面性を持っています。几帳面な人でもルーズな部分があったりするものです。設問が5つありますので、項目が3つ以上当てはまるタイプを選んで下さい。その結果、タイプが複数あっても不思議ではないのです。ただし、3つくらいまでを目安にして下さい。

- ・4つ以上のタイプに該当または、2つ以下だった場合

現時点では、4つ以上あっても構いません。選択したままで2日目に進んでください。2つ以下の人に関しても同様です。次に進んでください。ただ、1つも当てはまらなかった人に関しては、設問3つに該当するのを2つ該当など基準を下げていただいて構いません。1つはタイプを選ぶようにして下さい。

- ・この時点では自分のタイプに固執しないこと。

まず、自分の特性や持ち味を探すヒントにするのが目的です。自分のタイプを決め付けて可能性を狭めることは避けてください。ワークを進めるにしたがって、徐々に才能の輪郭を明らかにしていくことを意識してください。

では、以上の点に注意して、ワークに取り掛かってください。

* 選択するだけなので、記入見本はございません。

* 当てはまると思った項目に○を付けてください。

* 3つ以上当てはまった項目が自分のタイプとして認定します。

Aタイプ（貢献主義）

- ・ 自分より他人のことを優先させる傾向がある
- ・ 人から頼りにされると嬉しい
- ・ 人に気をつかうタイプである
- ・ 人の相談にのるのが好き
- ・ 人に何かしてあげるのが好き

～人の感情に敏感で人の役に立つことに喜びを感じる～

Bタイプ（成功主義）

- ・ 効率よく物事を進められる
- ・ 向上心が強く、達成欲が人より強い
- ・ 負けず嫌いである
- ・ 決断力と実行力に自信がある
- ・ 自分に自信を持っている

～実行し、成し遂げることに喜びを感じる～

Cタイプ（オリジナル主義）

- ・ 芸術・音楽・文化・精神・宗教分野が好きだ
- ・ 独自路線を歩みたいと思っている
- ・ 感受性が豊かであると認識している
- ・ 趣味が多いほうだ
- ・ 手の届かないような人に憧れる傾向がある

～美意識や感情が豊かで、良いものを表現したいタイプ～

Dタイプ（完全主義）

- ・ 嘘やごまかしは嫌い
- ・ ささいなミスでも気になる
- ・ ルーズさは敵である
- ・ 正しいかどうかで判断する傾向がある
- ・ 融通が利かれないと言われる

～よりよい状態にしようという欲求が強い～

Eタイプ（探究心旺盛タイプ）

- ・ 物静かなほうだ
- ・ 物事を多面的に奥深く考えるのが得意である
- ・ 冷静に考え、行動するのが美德にしている
- ・ 一人の静かな時間が好き
- ・ 人に頼みごとをするのは嫌だ

～知的好奇心を満たし、賢明さを評価されるのに喜びを感じる～

Fタイプ（平和主義タイプ）

- ・ 何事も先回りして用意しておかないと落ち着かない
- ・ ルールはきちんと守るべきである
- ・ 目立つのは苦手なほうだ
- ・ のんびり、マイペースである
- ・ 親しい人とだけ付き合いたい

～安心・安全・秩序を大切にし、調和を得ることに喜びを感じる～

Gタイプ（自由主義タイプ）

- ・ 深刻にならず、楽観的に物事を考える
- ・ 命令されると反発を感じる
- ・ 好きな事をしていると時間を忘れる
- ・ 一人より大勢でいるほうが好き
- ・ 自分には甘い

～素直に楽しく考え、行動することに喜びを感じる～

Hタイプ（正義感タイプ）

- ・ なるべくリーダーでいたい
- ・ 人から頼りにされると見捨てられない
- ・ 決断力には自信がある
- ・ 挑戦することが好きである
- ・ 尊敬され、目立つのが好き

～自分の信念に対してまっすぐに進むタイプ～

自分のタイプ

() () ()

さあベールを脱いだ自分に出会おう

この章からは人生のキーワードを発見するためのワークです。

前章では、やりたいことは、人生のキーワードを探ることによって、自分の才能・持ち味を見つけ出せる。そして、才能を表現する場所として仕事を探すことが大切と伝えました。

つまり、旅の終着点は、才能を見つけ出して、それを職業なり人生なりに活かして自己実現をはかる、物心両方ともに豊かな人生を送る状態になるということが言えると思います。

自分を表現出来るものに出会わないといけません。まず、旅の第一歩として「自分らしさ」を知ることからはじめていただきます。自分らしい生き方をしたいと思う人は多いですが、「自分らしい生き方ってどんな生き方ですか」と聞かれて答えられる人はほとんどいません。それは、「自分は何の為に生まれてきたのか」という質問と同類であるのです。人生のキーワードという言い方をしておりますが、天命や使命という表現をされることもあります。

人生で何を手に入れたい

1-Aのワークにて、自分のタイプがある程度把握出来たと思います。ここでは、それを元に自分の人生で手に入れたいものを探って行きたいと思います。

手に入れたいものとは、必ずしも物的なものであるとは限りません。人生のキーワードにたどり着くという視点から見れば、むしろ「自分が満たされる状態」であるという考え方が必要です。

例えば、お金が欲しいという欲求があったとします。その欲求をもう1段掘り下げるのです。お金があれば、先行きの不安がなくなるという心理がかくれているいたり、お金は自由の象徴と言われるように自由な状態を手に入れたい欲求であったり、安心を手に入れたい欲求であったりします。あるいは家族団らんを手に入れたいのかもしれませんが。どのような状態を手に入れたいのかに注意をはらって取り組むようにして下さい。

ワークシート2-A (当てはまる項目を選ぶ)

人生で手に入れたいもの

- 1、 自主・自律・・・唯我独尊を求める
- 2、 注目・尊敬・・・人から認められる事を望む
- 3、 規律・秩序・・・安心できる秩序を望む
- 4、 正義・公平・・・理想の世界を望む
- 5、 友好・交流・・・人との交流を望む
- 6、 家庭・安らぎ・・・身近な平穏を望む
- 7、 競争・達成感・・・成し遂げることを望む
- 8、 美・芸術系・・・ロマンティックを望む

- 9、 ゲーム性・遊興・・・興奮、刺激を望む

- 10、 運動・活動・・・体を動かすことを望む

- 11、 食・グルメ・・・美味しいものの追及を望む

- 12、 知識・学問・・・知的好奇心を満たすことを望む

- 13、 自由・開放・・・自由を望む

- 14、 権力・支配・・・地位、名誉などの野望を満たすことを望む

- 15、 冒険・アドベンチャー・・・未知の世界への冒険を望む

手に入れたいものは、

() () ()

誰の人生にもキーワードがあります

孔子は、「40にして迷わず、50にして天命を知る」と言いました。

ここで言う人生のキーワードとは、言い換えれば、天命にあたると言えます。「自分は何故生まれてきたのだろう」という答えです。この世における存在意義です。このしっかりした存在意義を自覚しながら人生を送るとするのは、大変重要なことです。

存在意義の自覚がなければ、ちょっとしたトラブルなどに直面すると人生に迷いやブレが生じ、人生の迷子になる可能性があります。地に足をつけた人生である為に、人生のキーワードを自覚することは重要です。貴方の人生の軸になるキーワードを常に意識して送る毎日は、自信と充実に満ちた人生となってあらわれるでしょう。又、自分が一流になれる場所への近道なのです。

ここまで、自分の特性、手に入れたいものを整理していただきました。これは、キーワードと出会う為のウォーミングアップのようなものです。他人の背中をよく見えますが、自分の背中は見えません。意外と自分の特性や内面はわかっているようでわかっていなかったりするものです。もともと人間は多面性を持っていますから、自分はすべてのタイプの項目にあてはまる部分があっても不思議ではないのです。その中から選ぶ作業は、悩まれた人もいるかもしれません。ワークに取り組みながら、自分の多面性を整理したりするよい機会になったことと思います。

2つのワークを終了して、自分自身の特性がわかったところで、いよいよ、貴方の才能の眠る場所、人生のキーワードを探すことにいたしましょう。

やりたい事や天職・適職は、才能を活かすこと、人生のキーワードと連動していることが理想であると申し上げました。そうなれば、努力することの中にも喜びがあり、継続は力なりが実践出来るものです。自己実現へのステップは以下の順番で考えます。

人生のキーワードに出会う→キーワードから才能を探す→やりたい事、天職適職に出会う→自己実現に結びつける。

では、人生のキーワードを見つけましょう。

40のキーワードから自分のキーワードを探します。

以下の点に注意して下さい。

直感で選ぶこと

あまり注意深く考えないことが大切です。自分の内面が答えを知っていると信じることです。又

、キーワードは一つとは限りません。自分の心に響く言葉、気になる言葉があると思います。それをピックアップして下さい。3つを目安にするとよいでしょう。自分のキーワードが1つだけとは限らないのです。

自分で表現を変えていただいても構いません。

40の中に自分の心に響く言葉がない時は、表現の仕方を変えて自分のキーワードにさせていただいて結構です。40の中から近い意味の言葉を選んで、自分なりに表現方法を変えてください。例えば、「発信する」→報道する、出版する、宣伝するなど

「表現する」→演じる、音を奏でる、書く、描写するなど

「○○する」という行為であるということ

すべてのキーワードは○○するという行為であることに気付かれると思います。人生のキーワードが、使命や自分の存在意義である限り、行為で表されるのです。人生のキーワードが人生の中で果たす役割、つまり貴方の任務なのです。その任務を果たすことは、貴方らしさを表現することになり、その行為は社会貢献にも繋がる行為ばかりだと気付くでしょう。自分を表現することは、相手の為になるということなのです。さて、自分は「何をする為に」この世に生を受けたのでしょうか。そのことを意識してワークに取り掛かってください。

ワークシート2-B(当てはまるものを選ぶ) (3つ以内)

人生のキーワード40

1, 育てる・(人、動物、植物などに対して)世話好き、愛情豊か

2, 回復させる・治す(人、動物、植物、状況など)回復、復活、治療

3, 直す・治す(物質的なものに対して)修理、修繕、加工、整備など

4, 収集する・人や品物を貯蔵する コレクター

5, 挑戦する・困難なものや新しいものに挑む タフさチャレンジ精神

6, 発信する・多数の人に情報を提供する

7, 開拓する・未知の物を既知のものにしていく行動力 実行力、推進力、冒険心など

8, 追求する・探究する 事柄や現象や人、物を追求・探求する

9, 奉仕する・人や物、自然に対して奉仕する 面倒見がよい

10, 分析する・物事を分析する。分析力、冷静な判断力、批評能力

11, 交流する・仲介する・人・物の流通・交流をもたらす。友好性、協調性、物流、人や物の縁を
取り持つ

12, 明確にする・不明瞭なものを明らかにする、指針、目標など

13, 調和をもたらす・ハーモニーを奏でる、（人、物、芸術に対して）社交性、人の気持ちを察
する、協調性など

14, 正義を示す・手本になる、勸善懲悪

15, 改善する・良い状態をもたらすように努力する 工夫力

16, 救済する・世話好き、助ける

17, 解明する・謎や不明な事象などを明らかにする 洞察力、観察力、推理力、探求力

18, 発展させる・より良い方法を考え実践し、効果をもたらす

19, 処理する・物事を処理し、收拾をつける。片付ける。 処理能力、整合性を合わせる能力

20, 管理する・管理能力に長ける

21, 啓蒙する・教えなどを広める。 説得力、話し上手、

22, 達成する・物事を成し遂げる。 忍耐力、継続力、実行力、計画通り遂行する力

23, 創造する・価値を生む 生産面 芸術面 創作など アイディア、想像力、感受性、料理が上手い、手先が器用

24, 維持する・良い状態に保つ

25, 解決する・困難な物事を率先して收拾させる。円満に解決する

26, 企画する・アイディア豊富、工夫

27, 表現する・言葉や芸術などで表現する 主張性、想像力、情緒豊か、表現力、美を表現

28, 変革する・率先してやり方などを変えていく

29, 紹介する・役立つ情報や新しいものを紹介することに喜び

30, 繁栄させる・文明や文化、または組織を発展させる

31, 貢献する・世話好き、人の役に立つ

32, 指導する・指導力、優れた手腕、まとめる力、包容力

33, 癒す・包容力、共感性、心をなごます、笑わす

34, 元気付ける・主張性、人を楽しませる・喜びを与える

35, 守る・存在感、安心感を与える雰囲気、愛情豊か

36, 教える・説得力、わかり易く説明する

37, 伝える・説得力、話し上手などコミュニケーション能力

38, 秩序をもたらす・協調性、秩序構築力、

39, 発明・発見する・想像力、直観力、理論的思考

40, 耐える・忍耐力、持続力

人生のキーワードは、

() () ()

ほら自分の才能の輪郭が見え始めました

人生のキーワードに出会えた事と思います。中には近い言葉はあったが、じっくりするキーワードではなかったという人もおられるかもしれません。そのような人でも、近い言葉を別の表現の仕方をしてみるとか、あるいは、考えているうちに思い浮かんでくる可能性がありますし、本を読んでいたたり、テレビを見ているときにふとした瞬間に自分にぴったりの表現の言葉に出会ったりすることもありますので、現時点では近い言葉のままで先に進んでいただいで結構です。

さて、人生のキーワードから眠っている才能を探し出すわけですが、人生のキーワードとは、別の表現をすれば、「何の為に生きているのか」という貴方の存在意義とういことになります。大げさな言い方ですと天命ということになります。つまり、貴方がこの世の中で果たす使命です。天はその使命を果たすために貴方に生命を与えたということになります。

その使命を果たすために、武器として才能を与えられていると思って下さい。つまり、天命があるなら、才能も備わっているわけです。私はそれを人生のキーワードと呼んでおりますが、人生のキーワードを実行するために必要な武器が才能なのです。

「才能がなければ、努力も無駄になる」と言ったのは、喜劇王チャップリンです。才能を自覚した上での努力が大切と主張しているわけです。それは、つまり偽物の目標に対しての努力の効果の薄さを述べています。

—
貴方の人生のキーワードをよく眺めてください。この使命を授かったあなたは人類を救うヒーローだと思って下さい。全員がこの世に、平和・安全・安らぎ・発展などをもたらすヒーローなのです。その為の役割が一人一人違うわけです。ある人は、安らぎをもたらす分野で使命を与えられているでしょうし、ある人は、発展をもたらす分野で使命を与えられているかもしれません。もし、安らぎをもたらす使命の人が、競争して発展をもたらす分野で仕事をすれば、自分を表現出来ないことは明確です。しかし、今、職業のミスマッチというのは、現にそのような事が起きているのです。

話を元に戻しますが、その使命を果たすためにどんな武器があれば果たしやすいですか。キーワードの中に才能のキーワードがあるのがおわかりだと思います。

問題を解決するというキーワードの人に分析力という才能が与えられていたら、当然その使命は

果たしやすくなるわけです。問題解決するというキーワードの人にはまず、分析力が解決に導く能力か、それに類似する能力が与えられている可能性が大きいのです。

本人が気付いていないケースや、まだ磨きが不十分なだけなのです。具体的に自分の人生のキーワードから連想し、隠れている才能を見ていくことにします。

自分の才能に出会おう

さて、自分の人生のキーワードわかったことは、第1段を構築して来たということになります。これから第2段目を構築して行くことになります。

このワークに取り組むにあたって、多くの人が才能と言うと、芸術や音楽やスポーツなどの大それた才能を連想するようです。しかし、自分の才能とは、すごい能力というイメージを抱きますが、普段日常生活で無意識に発揮しているのが、一般的な才能の特徴です。本人の才能を磨く努力を積み重ねるとものすごい能力として発揮されることになりますが、才能自体はつぼみのようなものだと思ってください。つぼみが故に普段気付かないことが多いのです。

まず、才能の一覧表を見てください。12種類の才能にわけてあります。自分が過去に人から言われたことや自覚していることをまず探してみてください。3つ程度選んで下さい。選んだ後で、自分のタイプやキーワードと照らし合わせて考えてみて下さい。

ワークシート | 3-A (3つ程度を目安に)

代表的才能

1、 肉体的才能

運動能力、身体能力（体格など）、健康的、反射神経（瞬発力など）、五感に優れている（味覚、視覚、聴覚、臭覚、触覚）

ルックス面（モデルなど）、声大きい、声がきれい、手先が器用など

2、 感性的才能

直観力が鋭い、靈感に優れている、感受性が豊か、表現力が豊か（書く、描く、奏でる、話す、演じるなど）、共感性がある、

想像力豊か、先見の明がある、流行に敏感、芸術的センス（絵画や音楽など）に優れている、クリエイティブ、繊細な感覚など

3、 調和的才能

気配り上手、愛嬌がある、包容力、寛容な態度、バランス感覚に優れている、上手くまとめられる、丁寧な対応力、接客力

聞き上手、温厚な性格、世話好き、献身的、貢献力、仲人力など、共感性がある、適応能力がある など

4、 貢献的才能

献身的、縁の下の力持ちに徹される、面倒見が良い、補佐役、共感性がある、忍耐力がある、思いやりにあふれる、包容力がある、サポートが得意、勤勉である。

5、 友好的才能

人見知りしない、気さくである、エンターテイメント能力に長けている（笑わず、楽しませるなど）、場の空気が読める、ユーモアのセンスがある社交上手、協調性、話し上手、聞き上手、明るい性格、交渉力、接客力、対応能力がある など

6、 学術的教育的才能

理解力がある、認識力がある、暗記力に優れる、知的好奇心が旺盛、博識、記憶力、計算力に優れる、洞察力、探究心旺盛、観察力、推理力育成能力、教え上手、指導力、頭の回転が速い、分析力、批評力、判断力 など

7、 管理・改善的才能

企画力、リーダーシップ能力、意志が強い、交渉力、推進力、実行力、集中力、問題改善能力、分析力、機敏な行動、アイデア豊富、
企画力、提案力、経営能力に優れる、統率力、管理能力、構成力、問題発見能力、解決能力、対応能力 など

8、 前進・発展的能力

信念が強い、リーダーシップ、統率力、向上心が強い、忍耐力、タフな持続力、克服力、機敏な行動、計画推進力、冷静な判断力、
積極性を持ち合わず、伝達力、率先垂範、臨機応変な対応能力 など

9、 保持・維持的能力

やりくり上手、処理能力に優れる、伝統など継承をすることの2代目としての資質、秩序を維持する能力、管理能力、きれい好きなど清潔に保つ資質、冷静な対応能力、危険に強い、平和維持・健康維持・調和維持などの維持する面でリーダーシップを発揮 など

10、 創造的才能

クリエイティブ、芸術的センス、音楽的センス、発明、発見の為の想像力、工夫力、表現力、デザイン力がある など

11、 コミュニケーション的才能

伝達力、説明が上手い、話し上手、聞き上手、主張が上手、雄弁である など

12、加工・生産的才能

手先が器用、操作が上手（運転など）、機敏である、料理が上手、職人芸の領域、創作能力に優れる など

代表的才能

() () ()

自分が才能を発揮した事を思い出そう

自分の才能がつかめたでしょうか。現地点でまだ実感が湧かない人も多いかもしれません。おそらく、自分で自信を持ってこれが自分の才能だと言い切れない人もいます。才能といえば、芸術的センスやスポーツ能力など「特別なもの」というオーバーイメージがあります。その思い込みが本当の自分を見失う原因なのです。

普段、誰でも、何気に発揮していたりするのですが、自分では「当たり前」「たいしたことではない」と思い込んでいます。それ故に、多くの人が自分に自信を持ってないでいます。あるいは、自らを評価出来ないで居ます。

そこで、3-Bのワークに取り組んでいただきます。

貴方の才能をもっと具体的に見て、自分の才能に対する自信を深めていただくワークです。

以下の点に注意し、記入例を参考にして取り組んで下さい。

- ・ 他人の評価は関係ない、自己満足でもよい。

自分の特性、人生のキーワードを照らし合わせてみて下さい。

他人に褒められたことなどが理想ですが、褒められた経験がなくても結構です。自分でよくやったと思えることでも良いのです。才能を発揮した成功事例を自分で認識するのがこのワークの目的です。大いに自慢してください。誰に遠慮もいらぬのです。

- ・ 「誰かの役に立つか」の部分では、間接的に考えてください。

例えば、服を作る職人さんは、実際にその服を買うお客さんから、直接お礼を言われることはありません。エンドユーザーからお礼を言われるのは販売の店員さんです。職人さんは、販売の店員さんのようにお礼を直接言われることが少ないのですが、自分の才能を発揮することによってエンドユーザーの人の喜びに確実に繋がっているわけです。

貴方の才能は、直接に人から褒められる機会が少ない傾向にあるとしても、間接的に誰かの役に立っているという視野を広げて考えて下さい。

*記入例を参考にして取り組んで下さい。

ワークシート3-B

自分が才能を発揮したことを思い出そう

いつ

何処で

何をした

その時感じたことや嬉しかったこと

ワークシート3-B (記入例)

自分が才能を発揮したことを思い出そう

いつ

30歳の頃 その時は、営業の仕事をしていた。

何処で

異業種交流会で知り合った人から、大阪の自宅に招かれることになった。

何をした

そこで、自分が経営している会社の従業員向けに講師を依頼された。「紹介セールスのやり方」を従業員に話してほしいと言われた。自信はなかったが、この申し出を受けることにした。後日

、その会社のスタッフ相手に講師をしたところ、非常にわかりやすく、役立つ話であると喜ばれた。

説明の上手さという才能を発揮した

その時感じたことや嬉しかったこと

人前で話すことは苦にならないタイプであると思った。（自分の新しい一面を発見した）

前日は遠足の前の日のようにワクワクした。（楽しみにしている部分があった）

人に喜ばれると嬉しかった。（また、やりたいと思った）

「わかりやすい説明だった」と言われたのが印象的であった。（気づいていない部分だった）

宿命は受け入れるもの 運命は変えるもの

これまでのワークで本当の自分の輪郭がはっきりとし、やりたい事、眠っていた才能を見つけ出された人もいるでしょう。まだまだ明確に自分の輪郭がつかめなかったという人もおられるかもしれません。

それは、人それぞれの立場や環境など人生のどのステージに立っているかで理解度が変わってくるので焦る必要はありません。

まだまだ自分の輪郭をつかめなかったと言う人は、少し時間を置いて、3ヵ月後或いは6ヵ月後にもう1度取り組んでみてください。

また、違った自分が見えてくると思います。

その祭も常にピラミッドの土台部分、人生のキーワードを意識しながら日常を過ごすように心がけてください。必ず時間とともに見えてくると思います。

ここまで、人生のキーワードの中に才能が眠っていて、その中から、才能を見出して、本当の自分を表現する場所を探すため、就職活動や自己実現を果すために読み進めてこられたと思います。

人生のキーワードという言葉が何度も出てきましたが、これは、宿命という発想から出てきているのです。運命と宿命とは違うということです。

宿命とは、基本的に変えられないものです。例えば、生年月日などがそうです。このご両親のもとに、この日に、この時代に、この日本に生まれてきたという事実は変えることは出来ません。占星術などでは、この宿命の部分を重要視して占ったりします。人生のキーワードはこの宿命の部分に属するというわけです。先天的な才能もその中に含まれることとなります。

一方、運命は変えられると捉えます。自分の運命は自分で切り開く自由、権利が与えられています。後天的な才能は努力して身につけるわけです。そして、自分の人生を切り開いていくわけです。

よって、宿命は受け入れて、運命を自由にデザインしていくのが人生の成功理論だと思います。宿命を（人生のキーワード）を受入れることが大切です。そのキーワード自体に貴方の人生の意味があるのです。その意味に気づき、使命を果たすことに努力すれば、天の意志にかない、協力者が現れ、努力自体に喜びを見出し、努力が継続し、目標が達成可能という天のルールが引かれているのです。

世の中にある成功理論には、その前提を抜きに書かれているものが多いような気がしてなりません。人生のキーワードを無視した、自分に合わない目標を、立てるとその目標が義務になってしまう危険性があるのです。義務の目標はワクワク・ドキドキとは無縁のものになります。例えば、お金持ちになるという目標も、お金持ちになったらドキドキワクワクするが、そうなる過程を楽しむことが出来ないとなると、それは義務の目標になってしまいます。それは結果を愛しているだけで、努力自体を愛することが出来ていないことになります。本田宗一郎氏の「今やっていることを好きになること」が出来ていない事になるわけです。好きなことをする＝今やっている努力が楽しいというのが理想の状態です。

この本を手にした貴方は、人生のキーワードに出会って、天の意志が反映された成功のレールにのられたことと思います。ぜひ、ワークで発見された才能を発揮されて自己実現を果たしてください。貴方の自己実現は、周りの幸せに繋がっていくはずです。なぜなら、人生のキーワードは自分も周囲の人も幸せになる行為だからです。

さあ、輝ける未来に堂々と出発してください。

著者紹介

著者 才能発見カウンセラー

寺田 剛（てらだ つよし）

1968年 滋賀県出身 同志社大学 商学部 卒業

日本プロフェッショナルキャリアカウンセラー協会 認定

プロフェッショナルキャリアカウンセラー

認定キャリアコンサルタント

大学卒業後、大手金融機関に勤務。東京、大阪で営業マンとしてリテール営業を経験。

その後、派遣会社の管理職として、1500人以上の採用面接や面談を行う。

同時に社員の安全教育や研修の講師も行い、社員教育にも携わる。

採用面接や社員教育の業務を行う中、「自分を表現出来る仕事に出会えずに苦しんでいる人が多い」ことを痛感。自身の転職経験や面接・面談の経験の中から、「誰にでも持ち味があるが、それを表現出来ているかどうかが問題」と考える。さらに、「表現したくても、何が自分の持ち味かに気付かずに、表現したくても出来ない人が多い」という事が根本的な問題であると感じるようになる。

そして、プロフェッショナルキャリアカウンセラーの資格を取得。キャリアカウンセリングの理論を活かしながら、「誰でも 簡単に 5日間で自分の才能に出会える講座」を開催。

又、一方、インターネットで、タロット占いをを行い、恋愛、仕事、自己実現などに関して全国の女性中心に人気。鑑定後のお礼のメールの内容は、「勇気や希望が出ました」「やさしい言葉に胸を打たれました」という内容が多く、リーディング満足度は90パーセントを超える。

座右の銘：人に勇気を与える話をする

趣味：ジョギング ホノルルマラソン完走 福知山マラソン完走

読書、野球、レイキヒーリング

・ 才能診断について

人生のキーワード、隠れた自分の才能に出会えなかった人！
出会えたが、これでよいのか自信が無い人！！

ここまでお読みいただいた人への特典！！

特典1：人生のキーワードを使った履歴書の書き方（見本サンプル）が無料！

特典2：才能診断が通常**2400**円→**1500**円にて！！

*才能診断とは（1回**2400**円）

ご希望の人はお名前、生年月日をご記入の上メールにてお申込み下さい。宿命（生まれ持ったもの）から貴方にどのような隠れた才能が備わっているか診断させていただきます。

（内容）人生のキーワード、隠れた才能、適性のある職業、仕事運、アドバイス など

* *詳細はメールにてお気軽にお問い合わせ下さい* *

ikkyu14t@usennet.ne.jp